

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 9 日 (2021.9.9)

【公開番号】特開 2021-98611 (P2021-98611A)

【公開日】令和 3 年 7 月 1 日 (2021.7.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-029

【出願番号】特願 2021-37163 (P2021-37163)

【国際特許分類】

B 6 5 H 5/36 (2006.01)

B 6 5 H 29/58 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 5/36

B 6 5 H 29/58 D

B 6 5 H 29/58 B

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 27 日 (2021.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

給紙カセットと、

排紙保持部と、

記録ヘッドを有する記録部と、

前記給紙カセットから前記記録ヘッドを通過し前記排紙保持部に至る搬送路と、

前記搬送路から分岐する分岐部位から前記搬送路に合流する合流部位に至る反転搬送路と、

回動中心と回動先端部を有する回動可能な回動ガイド部材であって、前記給紙カセットから前記記録ヘッドへ向けて前記搬送路を搬送される被記録媒体をガイドする第 1 姿勢と、前記分岐部位から前記合流部位に向けて前記反転搬送路を搬送される被記録媒体をガイドする第 2 姿勢と、の間で回動する前記回動ガイド部材と、

前記回動ガイド部材と対向するガイド部材と、
を備え、

前記反転搬送路の一部は、前記回動ガイド部材と前記ガイド部材により形成され、

前記回動ガイド部材が前記第 2 姿勢にあるときの前記回動ガイド部材の前記回動先端部と前記ガイド部材との間隔は、前記回動ガイド部材が前記第 1 姿勢にあるときの前記回動ガイド部材の前記回動先端部と前記ガイド部材との間隔よりも大きい画像記録装置。

【請求項 2】

前記回動ガイド部材と対向する他のガイド部材をさらに備え、

前記搬送路の一部は、前記回動ガイド部材と前記他のガイド部材により形成され、

前記回動ガイド部材が前記第 1 姿勢にあるときの前記回動ガイド部材の前記回動先端部と前記他のガイド部材との間隔は、前記回動ガイド部材が前記第 2 姿勢にあるときの前記回動ガイド部材の前記回動先端部と前記他のガイド部材との間隔よりも大きい請求項 1 に記載の画像記録装置。